

PRESS RELEASE

2023年9月26日
株式会社インターネットイニシアティブ

「IIJ 統合運用管理サービス」の構成管理機能において、 ネットワーク機器情報の自動収集機能を提供開始

-- ハイブリッドクラウド環境下でサーバに加えてネットワーク機器のインベントリ情報を一元管理可能 --

当社は、オンプレミスからクラウドまで企業システムの監視・運用にかかる業務を自動化する SaaS 型のサービス「IIJ 統合運用管理サービス(UOM(※1))」において、従来のサーバ機器に加え、新たにルータやファイアウォールなど主要メーカー(※2)のネットワーク機器のインベントリ情報(IT 資産情報)を自動収集する機能を追加し、本日より提供開始いたします。

UOM は、マルチクラウドとオンプレミスに分散する IT システムの監視・運用を一元的に管理できる「オペレーションのハブ」として、企業の情報システム部門で多くの利用実績があります。そのなかで、IT システムのインベントリ情報を自動収集し一元管理する機能である「構成管理」に、新たに本機能を追加することにより、多拠点に展開されたネットワーク機器の一元管理、頻繁に発生する脆弱性への迅速な対応、保守情報管理による保守契約切れ防止などが可能になり、人手不足に悩む情報システム部門の業務効率向上と負荷軽減を図ることができます。

※1 UOM: Unified Operation Management の略称

※2 対応ネットワーク機器メーカー: A10 Networks, Aruba Networks, Cisco Systems, F5, Fortinet, Juniper Networks, Palo Alto Networks (アルファベット順)。今後対応メーカーを拡大する予定です。

背景

昨今、業務によってクラウドサービスを使い分けるマルチクラウド利用が進む一方で、クラウド移行が難しい等の理由で、依然としてオンプレミスで運用が続けられるシステムも存在します。クラウドとオンプレミスを組み合わせた、いわゆるハイブリッドクラウド環境では、対象範囲が複数の環境に跨ることで IT システムの管理が複雑化、煩雑化するといった課題が生じます。IT システムのうち、ネットワーク機器についても「100 拠点に分散しているネットワーク機器を表計算ソフトで管理するには限界がある」、「頻繁に発生するネットワーク機器の脆弱性対応の際に、複数メーカーを利用しているため該当機器を探すのが大変である」などのお客様の声が寄せられており、今回の新機能の提供により、主要メーカーのネットワーク機器が管理対象に加わることで、お客様は構成管理オペレーションの更なる自動化、効率化が図れます。

■ UOM「構成管理」新機能の特徴

1. 自動でインベントリ情報を収集

オンプレミスとマルチクラウドに分散する機器について、サーバに加え主要メーカーのネットワーク機器の情報を自動的に収集するため、インベントリ更新の手間が削減され、更新漏れ、記載ミス、保守期限切れなども防止できます。

2. エージェントレスで利用が可能

対象機器にエージェント(専用のソフトウェア)をインストールすることなく、機器情報を自動的に取得できます。そのため、対象機器が多量にある大規模なシステムにおいても容易に導入できます。

3. 脆弱性対応時に対象機器を迅速に検出

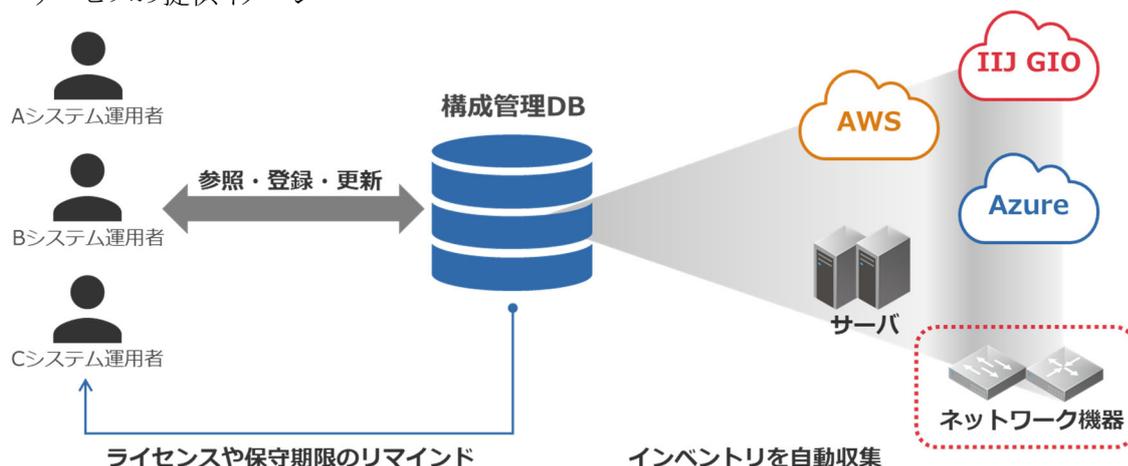
ネットワーク機器のファームウェアへの脆弱性発見時には、検索機能を使うことで該当の機器をすぐに確認し、迅速な脆弱性対応が可能になります。

■ 利用価格(税抜)

初期費用 0円

月額費用 500円/ノード

■ サービスの提供イメージ



ネットワーク機器の主な自動収集項目

- ・ ノード情報(ホスト名、ネットワークライセンス状態)
- ・ ハードウェア(ハードウェア ID、モデル名、シリアル番号、ノード ID 等)
- ・ ソフトウェア(ソフトウェア名、バージョン等)
- ・ ネットワークインタフェース(インタフェースの状態、MAC アドレス、IPv4・IPv6 アドレス等)

➤ IIJ 統合運用管理サービスの詳細は <https://www.iij.ad.jp/biz/uom/> をご覧ください。

IIJ では今後も、ハイブリッドクラウド環境のシステム監視・運用と情報システム部門の業務支援を一元的にサポートする「オペレーションのハブ」として UOM の機能開発を進めてまいります。

報道関係者お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL: 03-5205-6310 E-mail: press@iij.ad.jp

URL: <https://www.iij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。